

良子さんのほっと一息ティータイム

ことばのおしゃれ

熊谷良子 Vol.35



新しいスタートラインに立って4月を迎えた人は多いと思います。

心理学においても、第一印象はその後の対人関係にも影響を及ぼすとされていることから、特に朝の身なりを整えることには念入りになります。

しかし少し経つと、髪の設定に充てていた朝食の時間は、次第に寝る時間に替わっていくことにもなります。何かを優先しようとしたときに、削られていくのが食事や睡眠になりがちですが、食べることと眠ること以上に大事なことであるのだろうかとも振り返っています。

さらに、気にすることが外見から次第に内面まで“人の目”を感じてくると“ふり”をすることになります。幸せそうなふり、大丈夫そうなふりなどです。

いつでも「これは私がほんとに無理してでもしたいことだろうか？」と問いかける自分を忘れないでほしいです。

そのためには、『ことばのおしゃれ』を磨きましょう。

ここ一番という時にもものをいうのはことばであり、一生使えるけれど、身につけるためには努力がいります。

「ことばのお洒落」は、向田邦子さんの言葉です。

向田邦子：『夜中の薔薇』『父の詫び状』『寺内貫太郎一家』『阿修羅のごとく』『あ・うん』

2025.4.1